

【三大学病院合同】 整形外科 専門修練プログラム

【宮崎大学の特徴】

1. 連携プログラム内での宮崎大学としての特徴

当大学は下肢、脊椎、スポーツ、上肢の4つのグループに分かれ診療しております。外来患者数および手術件数も年々増加傾向にあり、具体的には骨折などの外傷はもちろんのこと、変形性関節症などに対して、再生医療としての骨切り術・関節形成術や人工関節置換術などを行う関節外科、顕微鏡を導入した脊椎外科、関節鏡を用いた靭帯再建や選手管理を行うスポーツ整形、手の機能再建を中心とした手の外科などの臨床を行い、そして最新の治療法を開発し、実際に臨床に応用して有効な成果を挙げています。また、サッカーやラグビーのナショナルチームにチームドクターも派遣しております。

研究面におきましては、文科省 特別教育研究経費（連携融合事業）によるスポーツ外傷、障害の病態解明—スポーツメディカルサポートシステムの構築—を中心にあらゆる臨床研究、バイオメカニクス、骨・軟骨再生、疾患遺伝子解析など精力的に行っています。

社会活動として、種々の原因による運動機能障害からの開放を目指し、終生すこやかに身体を動かすことができる「生活・人生の質(QOL)」の保証される社会の実現を目指した世界保健機関(WHO)の「BONE AND JOINT DECADE 2000-2010」に呼応した活動として、2007年より小・中学生と中心とした学童期の運動器検診を行い、同時に運動器の重要性の啓蒙活動を行っております。

2. 実施責任者 帖佐悦男（宮崎大学医学部感覚運動医学講座整形外科分野・教授）

3. 指導責任者 帖佐悦男（宮崎大学医学部附属病院）、税所 幸一郎（独立行政法人国立病院機構都城病院）、安藤 徹（独立行政法人国立病院機構宮崎病院）、松岡知己（宮崎県立日南病院）、栗原典近（宮崎県立延岡病院）、柳園賜一郎（宮崎県立こども療育センター）、川添浩史（串間市民病院）、浪平辰州（球磨郡公立多良木病院）、塩月康弘（高千穂町国民健康保険病院）、松元征徳（社会保険宮崎江南病院）、内田秀穂（宮崎県済生会日向病院）、伊勢紘平（NTT西日本九州病院）、福元洋一（宮崎市郡医師会病院）、田島直也（財団法人弘潤会野崎東病院）、黒田 宏（医療法人社団善仁会宮崎善仁会病院）、園田典生（社団法人八日会藤元早鈴病院）、柏木輝行（橋病院）、樋口潤一（獅子目整形外科病院）

4. 関連施設、学会認定状況 宮崎大学医学部附属病院（日整会、リウマチ学会、リハ学会）独立行政法人国立病院機構宮崎病院（日整会）独立行政法人国立病院機構都城病院（日整会、リウマチ学会）宮崎県立日南病院（日整会）宮崎県立延岡病院（日整会）宮崎県立こども療育センター（日整会）串間市民病院（日整会）球磨郡公立多良木病院（日整会）高千穂町国民健康保険病院（日整会）社会保険宮崎江南病院（日整会）宮崎県済生会日向病院（日整会）NTT西日本九州病院（日整会）宮崎市郡医師会病院（日整会）財団法人弘潤会野崎東病院（日整会）医療法人社団善仁会宮崎善仁会病院（日整会）社団法人八日会藤元早鈴病院（日整会、リハ学会）橋病院（日整会）獅子目整形外科病院（日整会）

5. その他

今後の当教室の進むべき道としては、関連病院と連携を深め、地域医療に貢献し、患者さんの必要としている医療を提供できるような高度な医療水準をもつこと、それを実践できる人格と能力を持つ医師を育成することが使命と考えております。当教室では帖佐教授の下、全員で最新、最良の医療を提供できるよう努力していきます。

6. 連絡先 矢野浩明（宮崎大学医学部附属病院整形外科 医局長）

TEL : 0985-85-0986 FAX : 0985-84-2931 E-mail : seikei@fc.miyazaki-u.ac.jp